

### 3 配偶者からの被害経験

#### (1) これまでの被害経験の有無

これまでに結婚したことのある人(2,673人)に、“身体的暴行”“心理的攻撃”“経済的圧迫”“性的強要”の4つの行為をあげ、それぞれの行為について、配偶者から被害を受けたことがあるかを聞いた。

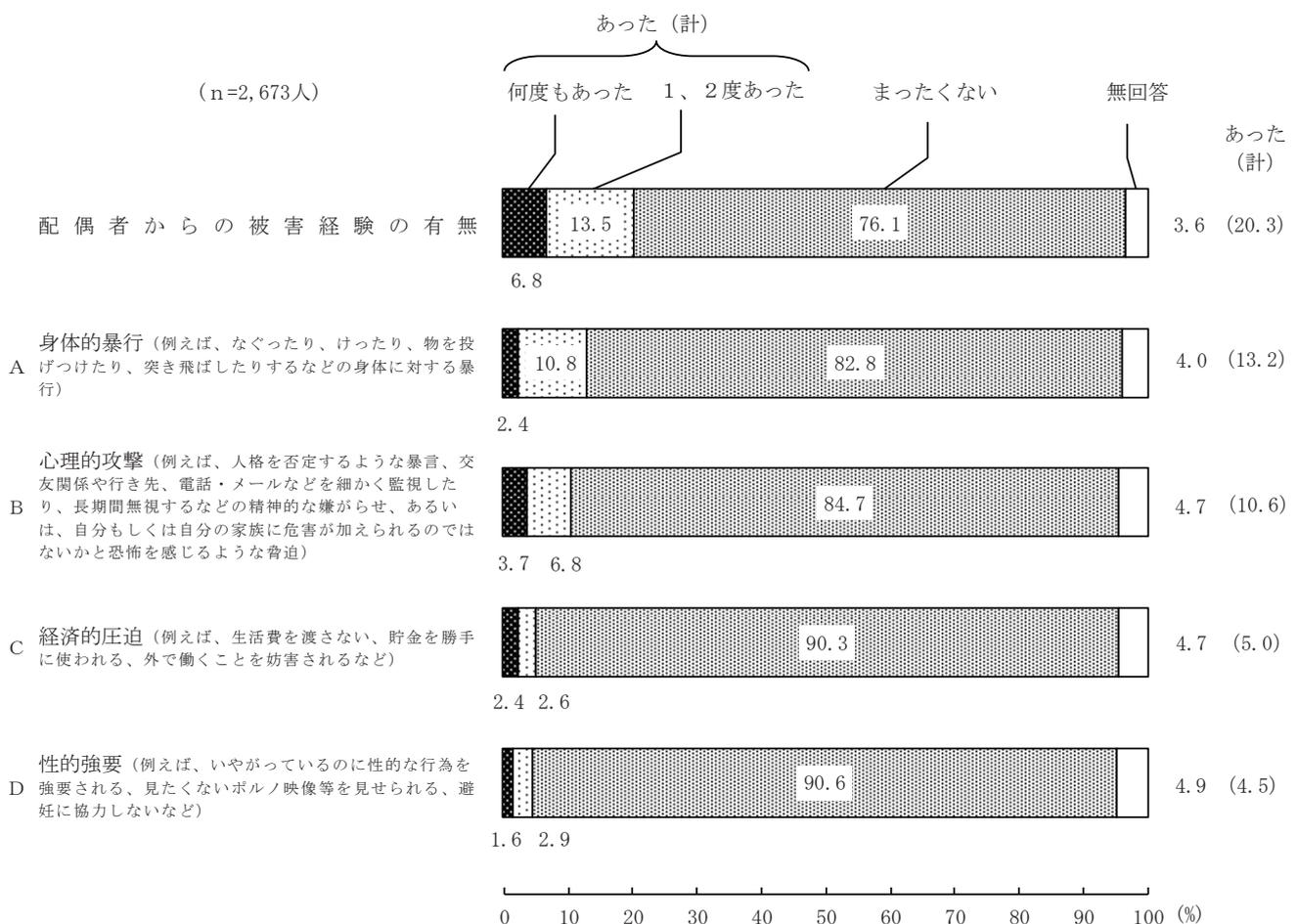
“身体的暴行”“心理的攻撃”“経済的圧迫”“性的強要”のいずれかについて配偶者から被害を受けたことがある人をまとめると、『あった』が20.3%となっている(「何度もあった」6.8%と「1、2度あった」13.5%の計)。

それぞれの行為について、被害経験が『あった』割合をみると、“身体的暴行”が13.2%、“心理的攻撃”が10.6%、“経済的圧迫”が5.0%、“性的強要”が4.5%となっている。(図3-1-1)

問5 あなたはこれまでに、あなたの配偶者から次のようなことをされたことがありますか。「①これまで」のA～Dのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。また、「①これまで」で「2. 1、2度あった」、「3. 何どもあった」と回答した方は、「②この1年間」についてもお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

なお、ここでの「配偶者」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦、元配偶者(離別・死別した相手、事実婚を解消した相手)も含まれます。

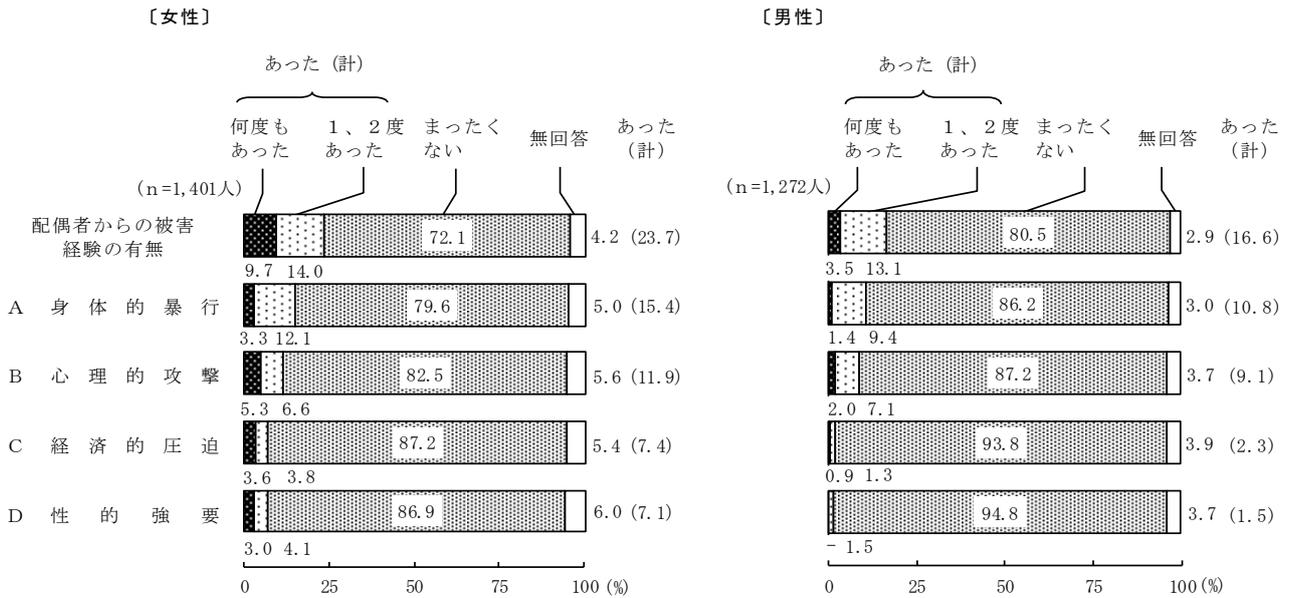
図3-1-1 配偶者からの被害経験



配偶者からの被害経験を男女別にみると、被害経験が『あった』は女性が 23.7%、男性が 16.6%となっている。

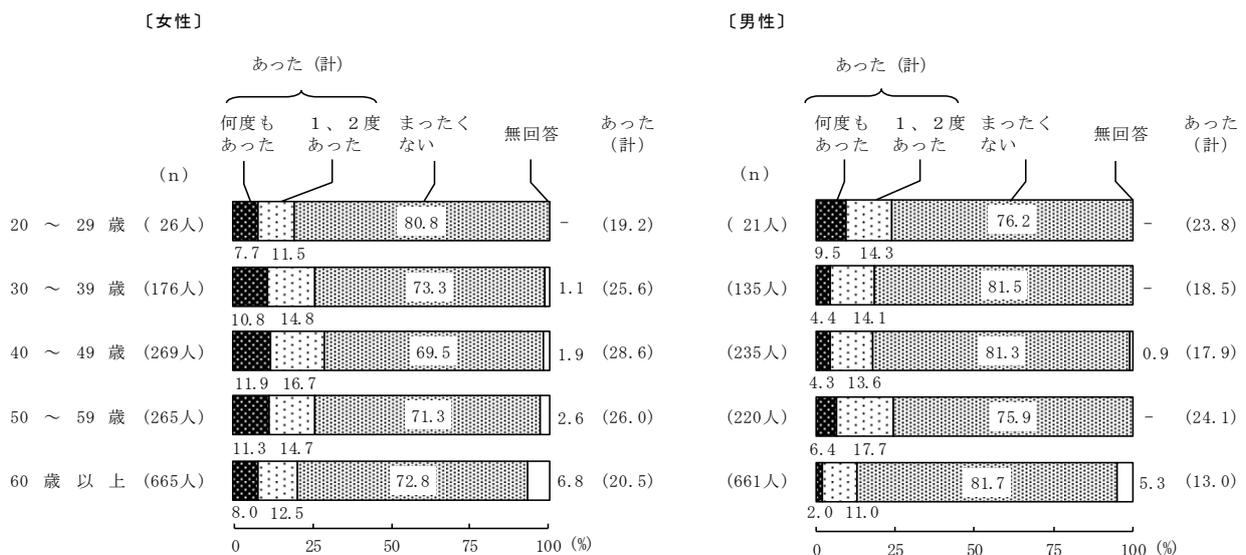
それぞれの行為について、被害経験が『あった』は、“身体的暴行”では女性が 15.4%、男性が 10.8%、“心理的攻撃”では女性が 11.9%、男性が 9.1%、“経済的圧迫”では女性が 7.4%、男性が 2.3%、“性的強要”では女性が 7.1%、男性が 1.5%となっている。いずれの行為も、女性の方が被害経験者の割合が高くなっている。(図 3-1-2)

図 3-1-2 配偶者からの被害経験（男女別）



さらに性・年齢階級別に配偶者からの被害経験をみると、女性の 30 代から 50 代は被害経験が 25%を超えている。(図 3-1-3)

図 3-1-3 配偶者からの被害経験（性・年齢階級別）



配偶者からこれまでに被害を受けたことがある人（543人）について、配偶者から受けた“身体的暴行”“心理的攻撃”“経済的圧迫”“性的強要”の被害とみると、重複した被害を受けている人は41.8%となっている。男女別にみると、女性が48.5%、男性が31.3%となっている。（表3-1-1）

表3-1-1 配偶者からの被害の重複

		(%)		
		総数	女	男
(n)		543人	332人	211人
重複あり		41.8	48.5	31.3
	身体的暴行と心理的攻撃	12.5	10.8	15.2
	身体的暴行と経済的圧迫	3.3	5.4	-
	身体的暴行と性的強要	2.9	3.3	2.4
	心理的攻撃と経済的圧迫	3.5	3.3	3.8
	心理的攻撃と性的強要	1.8	3.0	-
	経済的圧迫と性的強要	1.3	1.8	0.5
	身体的暴行・心理的攻撃・経済的圧迫	4.6	5.1	3.8
	身体的暴行・心理的攻撃・性的強要	4.6	5.7	2.8
	身体的暴行・経済的圧迫・性的強要	0.7	1.2	-
	心理的攻撃・経済的圧迫・性的強要	1.1	1.2	0.9
	身体的暴行・心理的攻撃・経済的圧迫・性的強要	5.3	7.5	1.9
重複なし		58.2	51.5	68.7
	身体的暴行のみ	30.9	25.9	38.9
	心理的攻撃のみ	18.6	13.6	26.5
	経済的圧迫のみ	4.6	5.7	2.8
	性的強要のみ	4.1	6.3	0.5

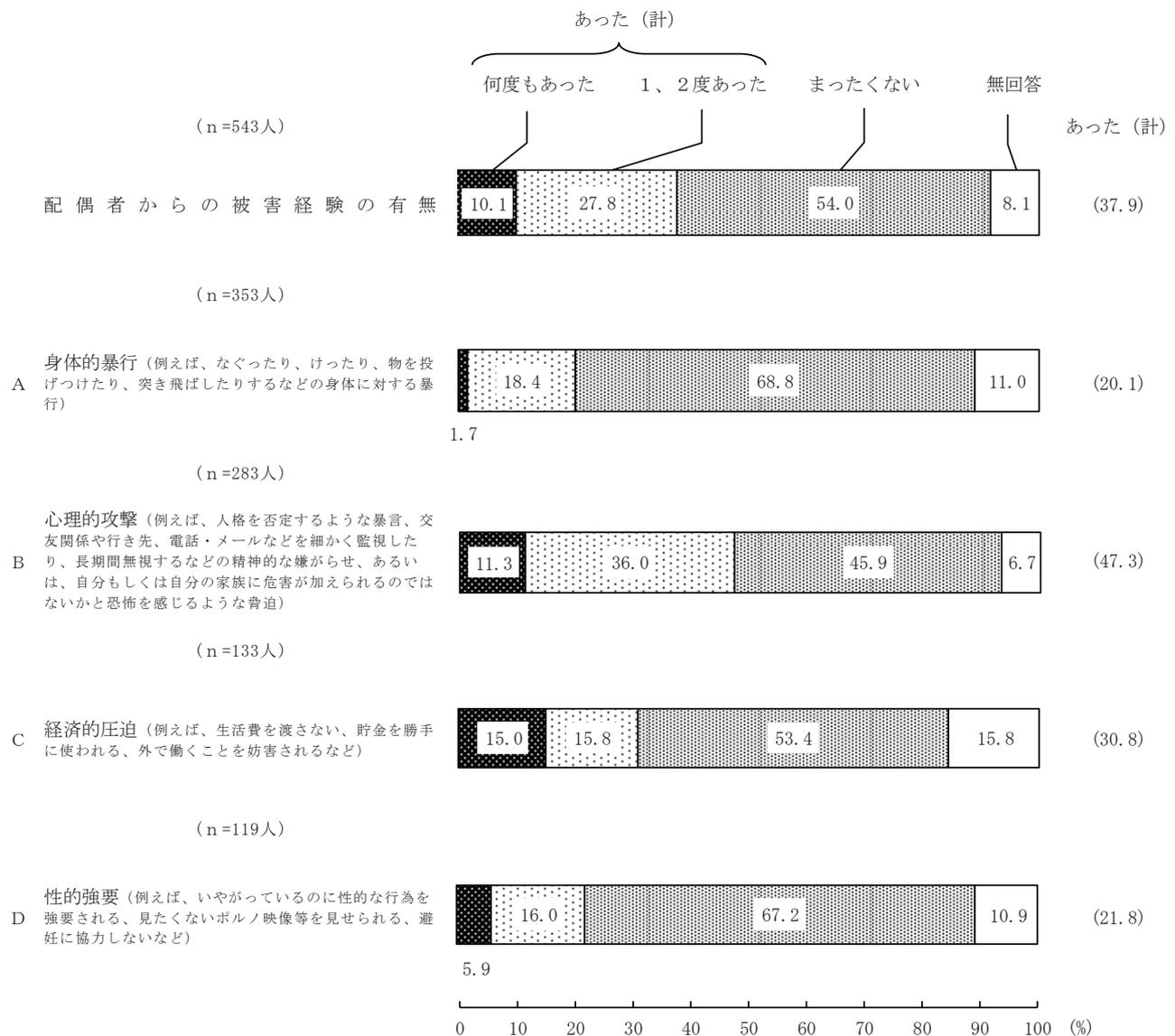
## (2) 過去1年以内の配偶者からの被害経験

配偶者からこれまでに被害を受けたことがある人に、この1年間にしぼって“身体的暴行”“心理的攻撃”“経済的圧迫”“性的強要”の4つの行為をあげ、それぞれの行為について被害状況を聞いた。

これまでに“身体的暴行”、“心理的攻撃”、“経済的圧迫”、“性的強要”のいずれかについて配偶者から被害を受けたことがある人（543人）に、この1年間に被害を受けたことがある人をまとめると、『あった』が37.9%となっている。

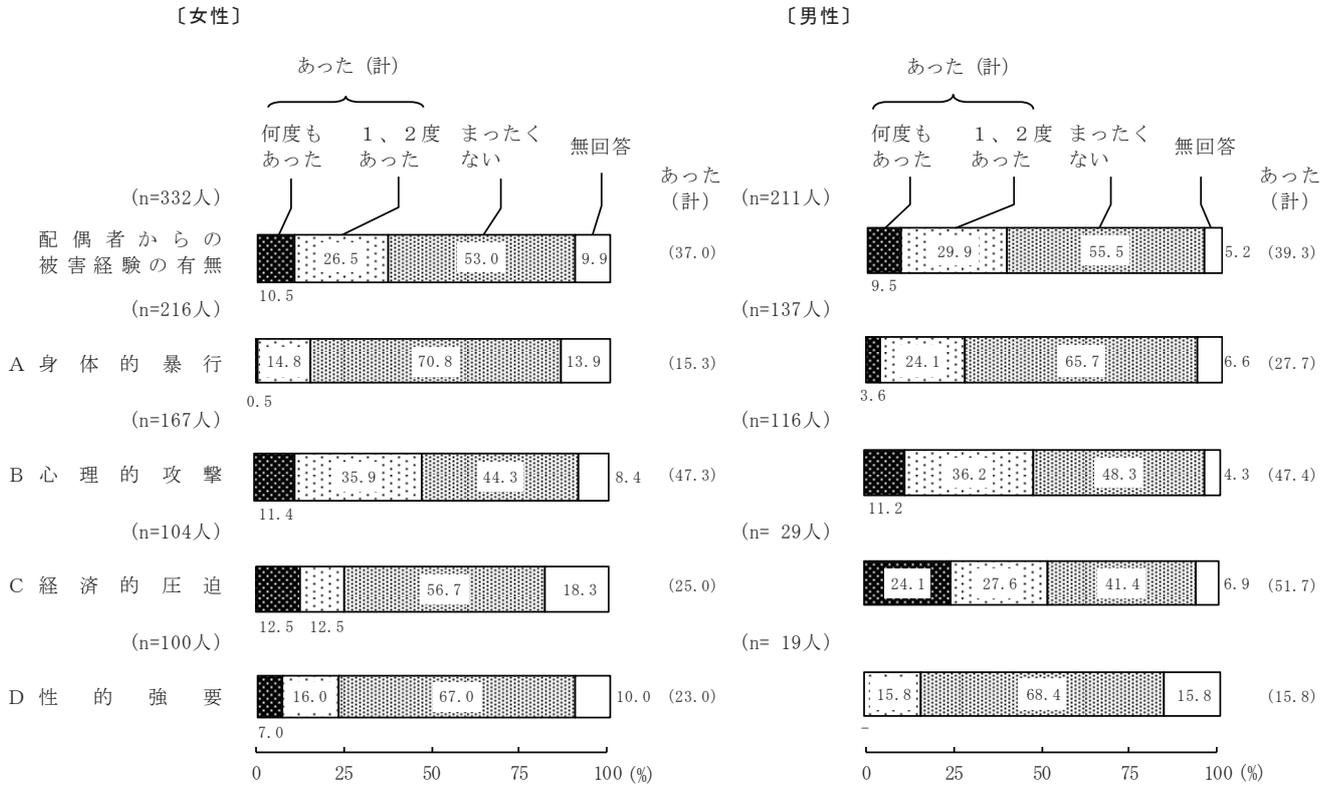
「この1年間にあった」という人を行為別にみると、“身体的暴行”を受けたことがある人（353人）は20.1%、“心理的攻撃”を受けたことがある人（283人）は47.3%、“経済的圧迫”を受けたことがある人（133人）は30.8%、“性的強要”を受けたことがある人（119人）は21.8%となっている。（図3-2-1）

図3-2-1 配偶者からの被害経験 -この1年間-



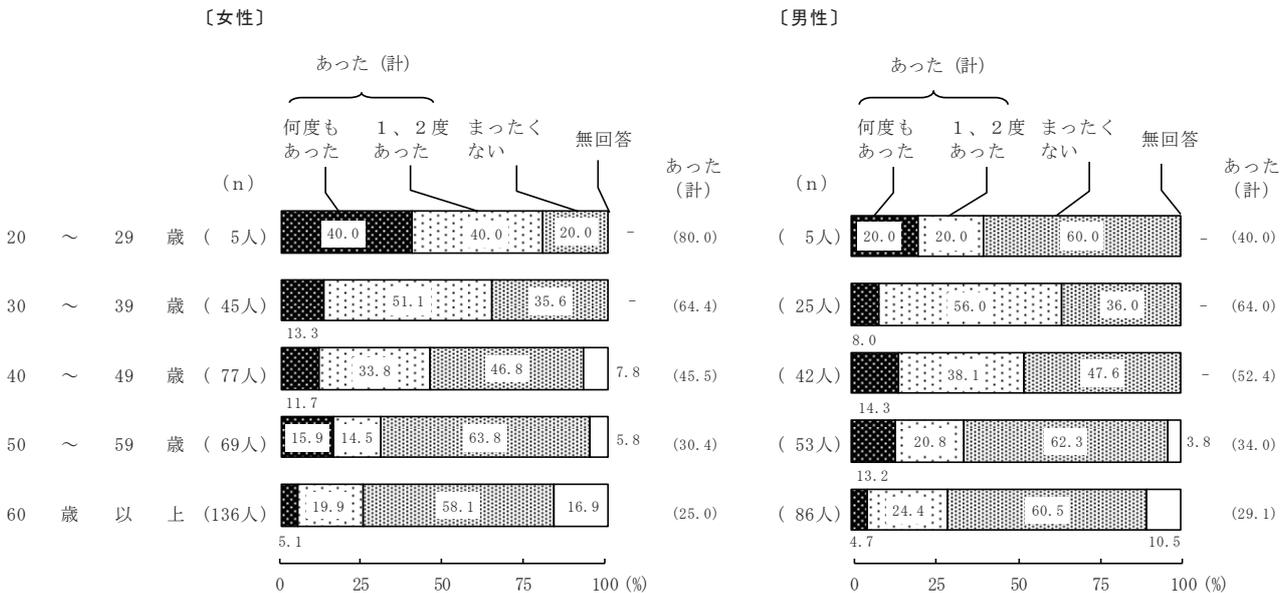
この1年間の被害経験を男女別にみると、いずれかの被害をこの1年間に受けた人は女性で37.0%、男性では39.3%となっている。(図3-2-2)

図3-2-2 配偶者からの被害経験 — この1年間（男女別）—



この1年間の被害経験を性・年齢階級別にみると、いずれかの被害をこの1年間に受けた人の割合は、女性では年代が低くなるほど高くなっている。(図3-2-3)

図3-2-3 配偶者からの被害経験



－ この1年間（性・年齢階級別）－

配偶者からこの1年間に被害を受けたことがある人（206人）について、配偶者から受けた“身体的暴行”“心理的攻撃”“経済的圧迫”“性的強要”の被害とみると、重複した被害を受けている人は26.2%となっている。男女別にみると、女性が27.6%、男性が24.1%となっている。（表3-2-1）

表3-2-1 配偶者からの被害の重複

		(この1年間に配偶者からこれまでに被害を受けたことがある人)		
		総数 (n)	女	男
			(%)	
		206人	123人	83人
重複あり		26.2	27.6	24.1
	身体的暴行と心理的攻撃	8.3	8.1	8.4
	身体的暴行と経済的圧迫	-	-	-
	身体的暴行と性的強要	1.0	1.6	-
	心理的攻撃と経済的圧迫	6.3	7.3	4.8
	心理的攻撃と性的強要	5.3	8.1	1.2
	経済的圧迫と性的強要	-	-	-
	身体的暴行・心理的攻撃・経済的圧迫	3.9	1.6	7.2
	身体的暴行・心理的攻撃・性的強要	1.0	-	2.4
	身体的暴行・経済的圧迫・性的強要	-	-	-
	心理的攻撃・経済的圧迫・性的強要	-	-	-
	身体的暴行・心理的攻撃・経済的圧迫・性的強要	0.5	0.8	-
重複なし		73.8	72.4	75.9
	身体的暴行のみ	19.9	14.6	27.7
	心理的攻撃のみ	39.8	38.2	42.2
	経済的圧迫のみ	9.2	11.4	6.0
	性的強要のみ	4.9	8.1	-

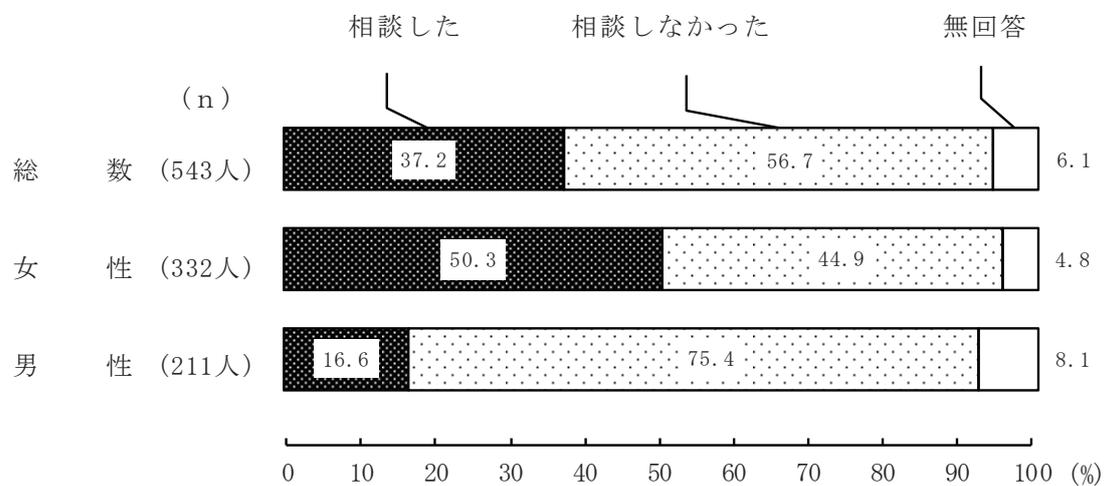
### (3) 配偶者からの被害の相談先

配偶者から何らかの被害を受けたことがあった人（543人）に、被害について、誰かに打ち明けたり、相談したりしたかを聞き、いずれかの相談先を回答した人の計を『相談した』とまとめた。

『相談した』は37.2%で、女性は50.3%、男性は16.6%となっている。（図3-3-1）

【問5「①これまで」のA～Dのうち1つでも「2. 1、2度あった」「3. 何度もあった」と答えた方にお聞きします。  
A～Dのすべてが「1. まったくない」という方は、5ページの間13にお進みください。】  
問6 あなたはこれまでに、あなたの配偶者から受けたそのような行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

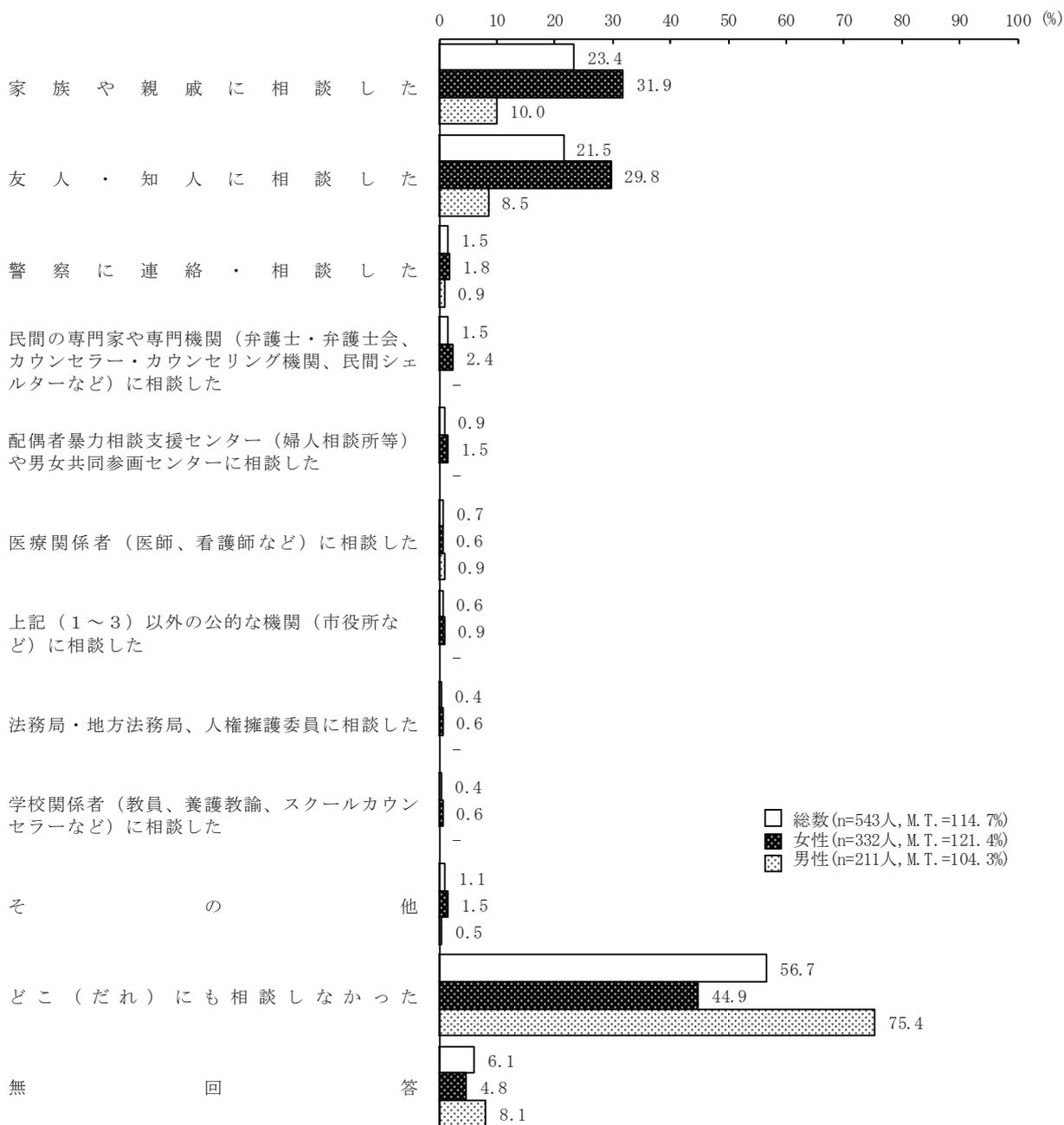
図3-3-1 配偶者からの被害の相談の有無



相談先をみると、「家族や親戚に相談した」が23.4%と最も多く、「友人・知人に相談した」が21.5%となっている。

男女別にみても、男女とも「家族や親戚に相談した」が最も多くなっている。(図 3-3-2)

図 3-3-2 配偶者からの被害の相談先（複数回答）



\* 「上記（1～3）以外の公的な機関」とは、下記以外の公的な機関を指す。

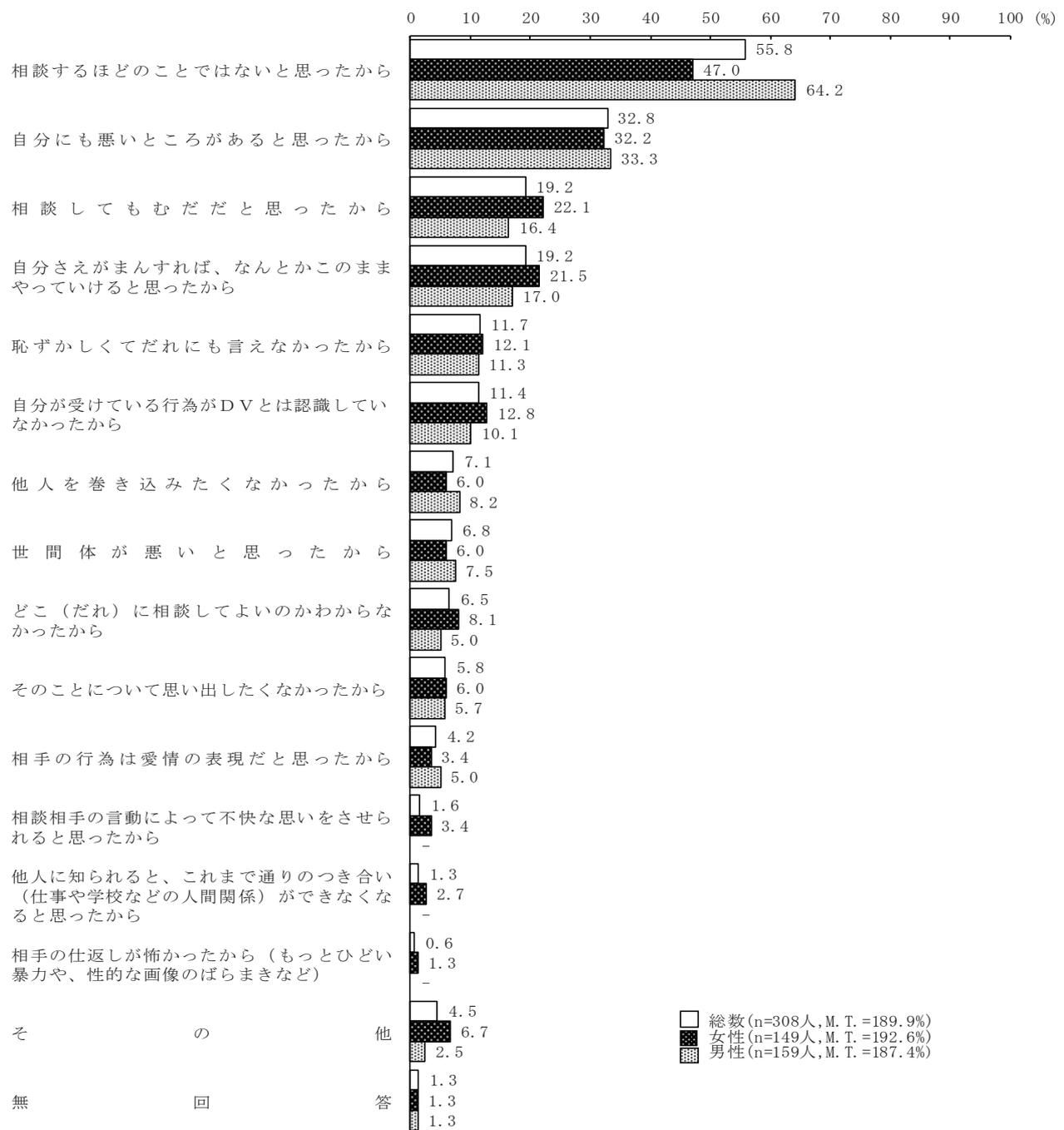
1. 配偶者暴力相談支援センター（婦人相談者等）や男女共同参画センター
2. 警察
3. 法務局・地方法務局、人権擁護委員

#### (4) 相談しなかった理由

配偶者から受けた被害について、どこ（だれ）にも相談しなかった人（308人）に、相談しなかった理由を聞いたところ、「相談するほどのことではないと思ったから」が55.8%と最も多く、次いで「自分にも悪いところがあると思ったから」が32.8%、「相談してもむだだと思ったから」、「自分さえがまんすれば、なんとかこのままやっていけるといったから」がともに19.2%などとなっている。（図3-4-1）

問7 どこ（だれ）にも相談しなかったのは、なぜですか。  
あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

図3-4-1 相談しなかった理由（複数回答）



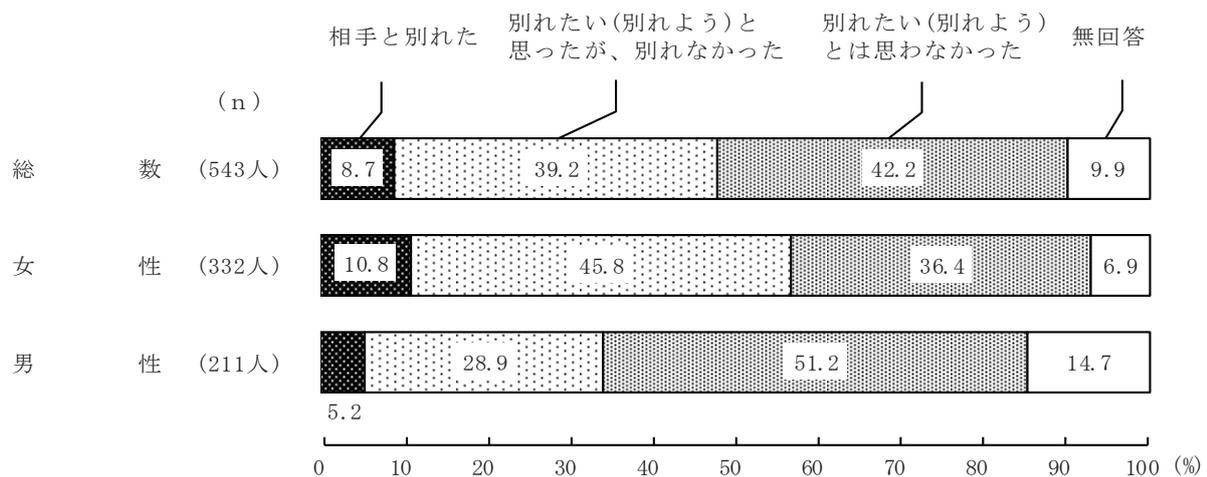
### (5) 配偶者から被害を受けたときの行動

これまでに配偶者から何らかの被害を受けたことのある人（543人）に、その行為を受けたとき、相手との関係をどうしたのかを聞いたところ、「相手と別れた」が8.7%、「別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」が39.2%、「別れたい（別れよう）とは思わなかった」が42.2%となっている。

男女別にみると、女性は、「別れたい（別れよう）と思ったが、別れなかった」（女性45.8%、男性28.9%）が最も多く、男性は、「別れたい（別れよう）とは思わなかった」（女性36.4%、男性51.2%）が多くなっている。（図3-5-1）

問8 あなたは、あなたの配偶者からそのような行為を受けたとき、どうしましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（○は1つ）

図3-5-1 配偶者から被害を受けたときの行動



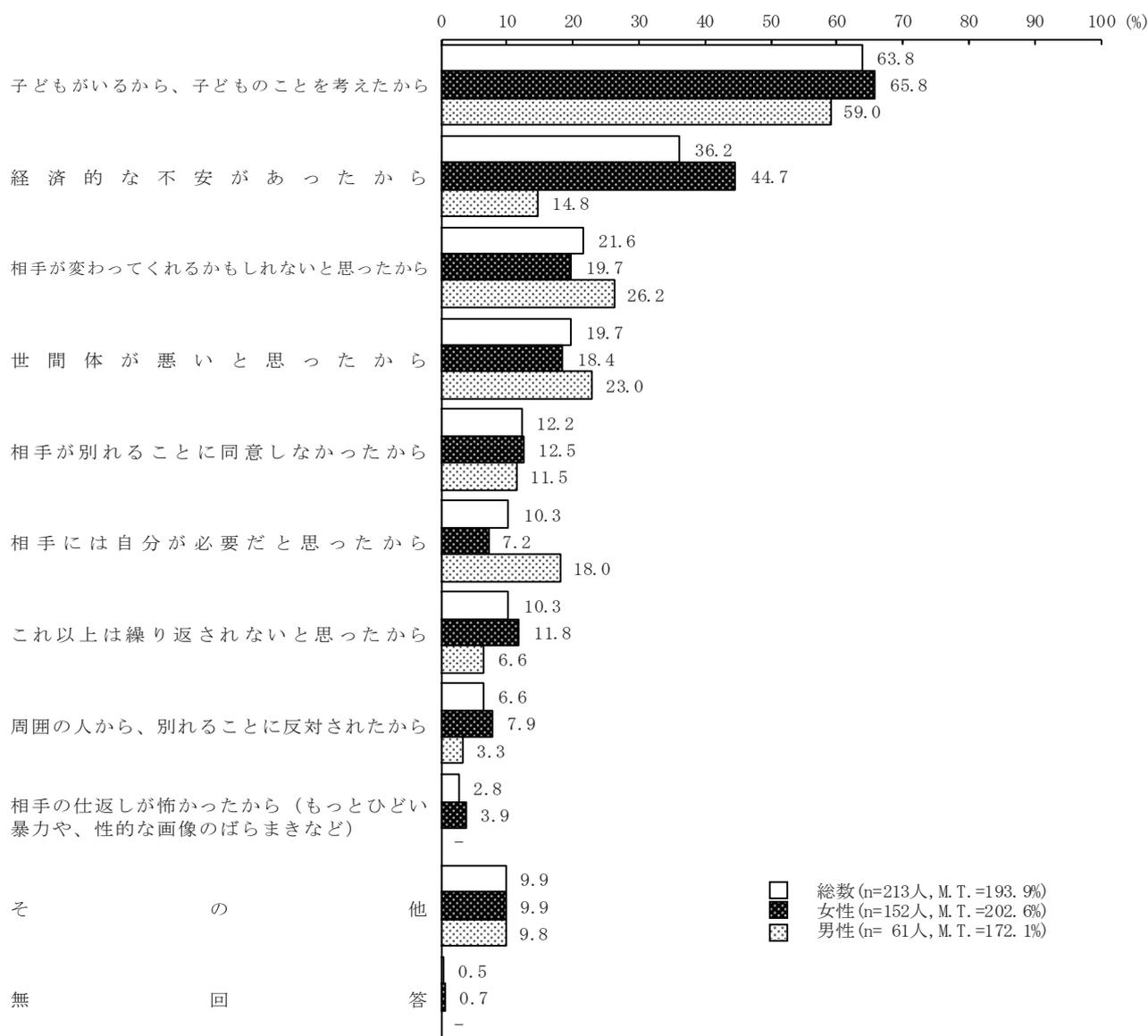
### (6) 配偶者と別れなかった理由

配偶者から何らかの被害を受けたとき、相手と「別れたい（別れよう）」と思ったが、別れなかったという人（213人）に別れなかった理由を聞いたところ、「子どもがいるから、子どものことを考えたから」が63.8%と最も多く、次いで「経済的な不安があったから」が36.2%などとなっている。

男女別にみると、男女とも「子どもがいるから、子どものことを考えたから」（女性65.8%、男性59.0%）が最も多く、次いで、女性は「経済的な不安があったから」（44.7%）、男性は「相手が変わってくれるかもしれないと思ったから」（26.2%）が多くなっている。（図3-6-1）

【問8で「2. 別れたい（別れよう）」と思ったが、別れなかった」と答えた方にお聞きします。  
 問9 あなたが、相手と別れなかった理由は何ですか。  
 あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

図3-6-1 配偶者と別れなかった理由（複数回答）



(7) 子どものことが原因で別れなかった理由

「子どもがいるから、子どものことを考えたから」という理由で相手と別れなかった人（136人）に、子どものことで相手と別れなかった最も大きな理由を聞いたところ、「子どもにこれ以上余計な不安や心配をさせたくないから」が39.0%と最も多く、次いで「子どもをひとり親にしたくなかったから」が32.4%などとなっている。（表3-7-1）

【問9で「10.子どもがいるから、子どものことを考えたから」に○をつけた方にお聞きします。】  
 問10 あなたが、子どものことで相手と別れなかった最も大きな理由は何ですか。  
 あてはまる番号1つに○をつけてください。（○は1つ）

表3-7-1 子どものことが原因で別れなかった理由

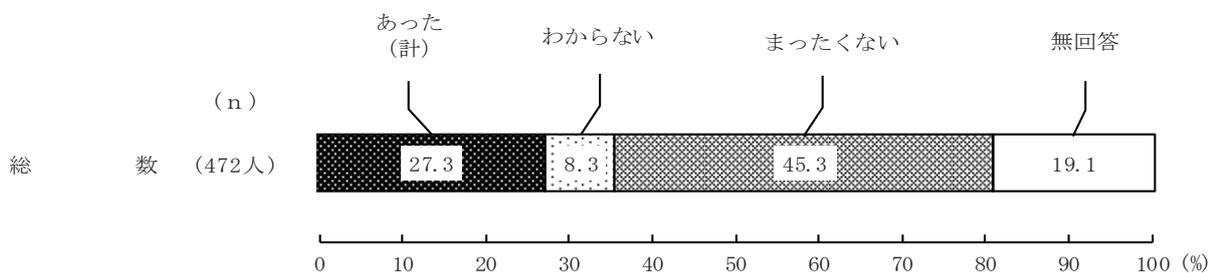
		(%)								
	(n)	子どもが保育所や学校の問題育 所（子どもの転入が難しいなど）	離れれば親権を奪われ、子どもと か相手に親権を奪われ、子どもと	出て言われたから子どもを置いてい け	子どもをひとり親にしたくな かったから	養育しながら生活していく自信 がなかったから	相手と子どもだけで暮らすこと に加えられた恐れが子どもに危害が 加えられた場合	子どもにこれ以上余計な不安や 心配をさせたくないから	その他	無回答
【総数】	136人	1.5	3.7	2.2	32.4	14.7	0.7	39.0	4.4	1.5
女性	100人	2.0	2.0	3.0	33.0	17.0	1.0	36.0	4.0	2.0
男性	36人	-	8.3	-	30.6	8.3	-	47.2	5.6	-

## (8) 子どもの被害経験

これまでに配偶者から被害を受けたことがあり、子どもがいる人（472人）に、子どもが配偶者から被害を受けたことがあるかを聞き、何らかの被害経験を回答した人の計を『あった』としてまとめた。『あった』は27.3%となっている。（図3-8-1）

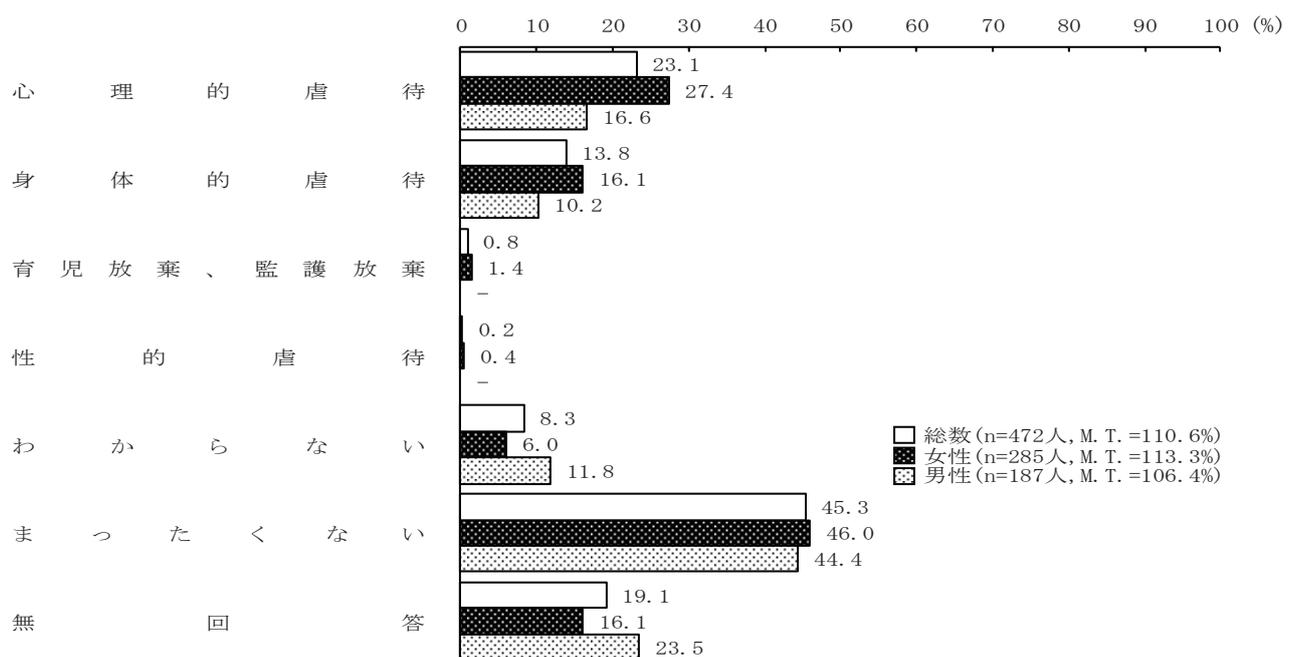
【お子さんがいる方にお聞きします】  
 問11 あなたのお子さんは、配偶者から次のようなことをされたことがありますか。  
 あてはまる番号すべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

図3-8-1 子どもの被害経験の有無



子どもの被害経験の内容をみると、「心理的虐待（大声でどなる、無視、存在否定、自尊心を踏みにじる行為など）」が23.1%と最も多く、次いで「身体的虐待（なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたりする）」が13.8%となっている。（図3-8-2）

図3-8-2 子どもの被害経験（複数回答）



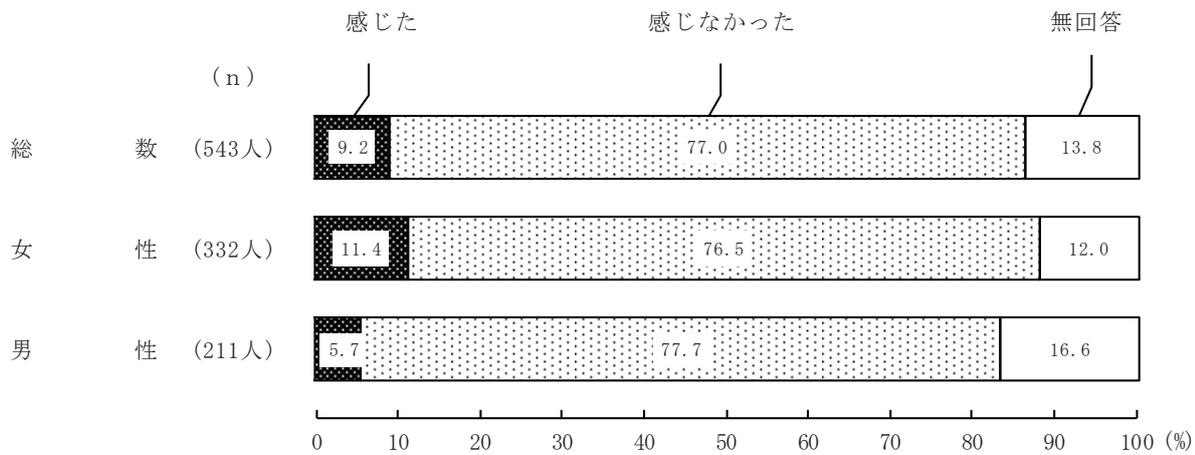
### (9) 命の危険を感じた経験

これまでに配偶者から被害を受けたことのある人（543人）に、その行為によって、命の危険を感じたことがあるか聞いたところ、命の危険を「感じた」が9.2%となっている。

男女別にみると、命の危険を「感じた」は、女性が11.4%、男性が5.7%となっている。（図3-9-1）

問12 あなたはこれまでに、あなたの配偶者から受けたそのような行為によって、命の危険を感じたことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（○は1つ）

図3-9-1 命の危険を感じた経験



これまでに被害を受けたことのない人も含めて、結婚したことのある人全体（2,673人）でみると、命の危険を「感じた」という人は1.9%で、女性は2.7%、男性は0.9%となっている。（図3-9-2）

図3-9-2 命の危険を感じた経験（全体ベース）

